

人材能力強化研修会次第

日 時：平成26年11月21日（金） 13：15～16：30（受付開始：12：45～）

場 所：徳島県立工業技術センター 2階講堂
徳島市雑賀町西開11-2 電話：088-669-4638

費 用：無料

内 容：金属材料・製品と構造体の評価技術セミナー（詳細：以下プログラムのとおり）

<プログラム>

13：15～13：20 セミナー開会挨拶
徳島県機械金属工業会 理事長 山本 紘一

13：20～14：10 計測の基礎から最新のカメラ技術まで
講師：JFEテクノロジー株式会社
計測可視化センター センター長 藤本 幸二

概要：最新の赤外線カメラは、従来の温度を測るだけでなく、多方面の解析が可能になっております。

非接触での動的応用分布測定や電子部品、構造物の太陽光パネルの温度分析や欠陥検出など種々の測定事例をご紹介します。

また、イメージング分光器は、同時多点分光の利点を活かした発光スペクトル検査、膜厚測定、測色など様々な検査、評価を可能にします。観えない事例をあげてをご紹介します。

14：10～15：00 数値構造解析を用いた材料・構造評価技術
講師：JFEテクノロジー株式会社
CAEセンター 福山グループ長 石岡 宗浩

概要：有限要素法による数値解析を用いて応力・変形や温度を「見える化」し、最適設計やトラブル解決に結びつけ、開発の低コスト化・迅速化を達成した構造物強度解析や成形解析の事例を紹介いたします。

-02 15:00～15:15 休憩

15：15～16：00 電子機器・機械部品材料の耐久性評価技術
講師：JFEテクノロジー株式会社
材料機能評価部 腐食Gr Gr長 藤原 芳明

概要：電子機器や機械部品の信頼性確保のため、使用される環境と材料の劣化に応じた耐久性評価方法が採用されています。

特に、電子材料では腐食性ガスによるガス腐食試験が、プラスチックでは、耐候性試験がひろく採用されています。

銅、銀など代表的電子材料やプラスチックの腐食劣化現象とその評価技術について、事例を紹介しながら解説します。

* いずれも、基礎的な技術解析から、最新の評価事例の紹介までをご紹介します。

16：00～16：20 質疑応答

16：30 閉 会